

# 人にやさしく！

## 丹小いつも考える8つの習慣⑤ 「みんなが楽しいと思えることを考える」

2学期も後半にさしかかり、子どもたちの活動も活発になってきました。今後も、感染症対策を徹底させながら、子どもたちの自主的な活動を応援していきたいと思えます。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今回のテーマは、丹小「いつも考える8つの習慣」その⑤「みんなが楽しいと思えることを考える」です。

今日の朝会で次のようなことを話しました。「クラスみんなと仲良くできたらいいな。」ということは、子どもたち誰もが願うことです。でも、自分がしたいことや言いたいことを優先してしまうのは、大人でも子どもでも同じです。将来的には、「自分のしたいこと」を「自分で言える」ようになることは大切ですが、小学生の今は、「みんなが楽しいと思えることを考える」ことが、リーダー性を育んだり、まわりを気遣う考え方を育んだりするように思います。



児童会話し合いの様子

左の写真は、児童会のメンバーが委員会活動で話し合っている様子です。いつも「どのようなことをすればみんなが楽しいか」を考えています。6年生になれば、リーダー会議でいつもそのような話し合いをしています。

丹波市小学校に集う子どもたちひとりひとりが、「みんなが楽しいと思えることを考える」心の習慣を身につければ、思いやりにあふれた「楽しい学校」になるはずですよ。

新型コロナウイルス感染症が蔓延し、「自分のこと」を考えるだけで精一杯になりそうなおとこ、子どもたちひとりひとりに、「みんなのことを考える」思いやりの気持ちをもって活動してもらいたいと願っています。

ご家庭でも、「家族みんなが楽しいと思えることを考える」ような機会をぜひ作っていただき、家族のことも気遣う気持ちを忘れないよう声かけをよろしくお願いいたします。

## 秋季運動会2021

10月2日(土)に、秋季運動会が行われました。今年も、午前中開催で、感染症予防のため各家庭2名の観覧制限となりました。「心よ燃えろ！限界突破!!」のスローガンのもと、各学年ごとに個人種目と団体種目に分かれて実施し、「色別全員リレー」や「大玉ころがし」では、青組と黄組の白熱した競技が繰り広げられました。朝早くから来て、最後まで応援して下さった保護者の皆さま、そして、お忙しい中、前日も当日も準備・片付けで協力して下さったPTA役員とボランティアの方々、本当にありがとうございました。



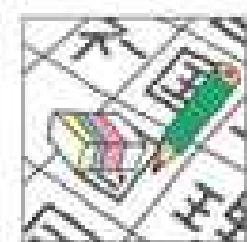
## 学力学習状況調査結果について①

5月27日に、6年生対象に行われた「全国学力学習状況調査」の結果について、「学力結果」の概況をお知らせします。国語・算数のそれぞれの平均正答率は、国語が54.3%、算数が60.0%で、ともに全国の64.9%、算数の70.3%をいずれも少し下回りましたが、国語では市の平均を上回っていました。

詳しい結果から、国語では、「書くこと」・「読むこと」の領域の正答率が低く、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」・「目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つける」ことに課題があることがわかりました。

算数では、「図形」の領域の正答率が低く、特に「直角三角形の面積を求める式と答えを書く」・「二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く」問題の正答率が低いことがわかりました。

本校では、今後これらの課題について、しっかりと対応できるように授業改善をおこなっていきたいと思えます。なお、「学習状況調査」の結果については、次号で触れたいと思えます。



## 「校内作品展2021」

9月2日(木)～3日(金)に、「夏休み校内作品展2021」を開催しました。各学年ごとに、夏休みに制作した絵や作品を図書室に展示しました。子どもたちは、学年ごとに作品見学を訪れ、たくさんの素敵な作品を楽しく鑑賞しました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、保護者の参観がなくなりましたが、ホームページに子どもたちの作品を動画で掲載しています。また、今年度は市の科学作品展は中止になりましたが、この作品の中から、いろいろなジャンルに分けて各作品展に出品しており、うれしい受賞のお知らせを心待ちにしています。

